



清流・北川で水遊び（熊川小学校）

広報



Contents

まちの話題	・・・2
町長随筆、クイズ	・・・4
3才で～す、文芸	・・・5
情報BOX	・・・6
すまいる	・・・13
シリーズ「キラリ保育」	・・・14
特集「空き家」	・・・16
暮らしのカレンダー	・・・20

9

2010
No. 65

まちの話題

※広報紙に「あなた」の写真が写って
いましたらご連絡ください。
写真をさしあげます。
(企画情報課 TEL45-9110)



「若狭町の日」観光・物産PR (7/17)

7月17日に美浜町民広場で開催されたプロ野球BCリーグの福井ミラクルエレファント対石川ミリオンスターズの公式戦。この日を「若狭町の日」として町が観光や特産をPRしました。

試合前のセレモニーでは、美方高校の合唱部25人が国歌を斉唱。続いて、森下若狭町長が始球式を行いました。また、インニング終了ごとに、7～8月に町内で行われるお宿まつりなどの観光PRや米・梅干しなどの特産品抽選を行ったほか、5回には若狭町のフラダンスチーム「若狭ガールズ」16人がフラダンスを披露。来場者は、若狭町の魅力を存分に感じていた様子でした。

 ホームページに動画



▲フラダンスを披露する若狭ガールズ



▲園児とセミ取りをする高校生



高校生が保育体験 (7/22)

美方高校生活情報科の1年生35人が町内4つの保育所で保育を体験しました。この体験は、年齢が離れた人間関係の中で、他者を理解しつつ自分を見つめ直し、多様な考え方や生き方を学ぶもの。

生徒らは、事前に、保育士から幼児についての心得の講義を受けたり、絵本の読み聞かせの練習をしてきました。

みそみ保育所で保育体験した生徒は、「子どもは好き」「将来保育士になってもいいかな」などと話し、園児からは「お兄ちゃんこっちにきて～」「一緒にご飯食べる～」とモテモテの様子でした。



大阪から農家へ民泊！(7/22)

大阪市の学習塾「類塾」が町内の農家などに泊まり、農作業などを体験したり、地元の小学生から町の歴史や文化を学ぶ合宿を開きました。

この合宿は今年で9年目。今回は、寝食をともにすることでより深い体験を積んでもらおうと農家での民泊を初めて取り入れて実施。

参加した小学6年～中学2年の42人は、町内6軒の農家で野菜の収穫や草取り、梅干づくりなどを体験しました。この塾では、今回の体験で得たものをまとめた広報紙1千部を作成・配布し、大阪近郊で若狭町をPRするとしています。



▲シソの葉の摘み取り作業をする参加者



鯖街道を歩き隊 (7/29)

熊川小学校の児童 16 人が「鯖街道を歩き隊」と題して、熊川から京都府途中峠までの鯖街道踏破を体験しました。

地域に対する学習を深め、郷土への思いを育てるため、公民館や青年グループ若鮎塾、熊川地区民会議の協力で熊川小が初めて開催。

児童らは熊川小を出発。熊川宿の松木神社で総代の宮本重光さんいぢから、荷車の道や家の屋号が「一」から順に付けられている話を聞きました。

その後、徒歩とバスで途中峠に到着。熊川小では秋の遠足で残り京都市内までの歩きを計画しており鯖街道を踏破することになっています。



▲朽木の旧道を歩く児童



佐久間艇長カレーつくろう! (8/11)

放課後児童クラブで、若狭町食生活改善推進員(=食改)らが企画した食育教室が開かれ、児童らが「佐久間艇長カレー」づくりに挑戦しました。

食育教室では、今年が佐久間艇長殉難 100 年にあたることから、当時のつくり方をもとに旬の野菜を取り入れたカレーを再現しました。

児童らはマイ包丁を持参するなど、手慣れた様子で調理に取り組み、カレーを完成させると「いつものカレーよりおいしい」と大喜び。

調理を指導した食改のメンバーは、「食育の推進と郷土の偉人の顕彰のため、艇長カレーを広めていきたい」と話していました。



▲手際よく材料の下ごしらえをする子どもたち



博物館できもだめし (8/12)

若狭三方縄文博物館で、展示室をお化け屋敷に見立てた「親子できもだめし」が開かれました。

いろんな人に博物館に親んでもらおうと、夜の展示室を利用して今回初めて企画。町内から親子連れ約 130 人が参加しました。

参加者らは、はじめに館内のシアタールームでこわい話を聞いた後、一組ずつ館内を探検。笛の音や縄文時代の衣装を着たお化けに肝を冷やしながらもゴールにたどり着きました。

参加した親子らは、「人形と思ったら本物の人でびっくりした」「今回、初めて博物館に来た。今度は昼間に博物館の展示を見てみたい」と話していました。



▲きもだめしに参加する親子

絆

～対話と実行～
若狭町長 森下 裕

「集落計画に思う、住民主体のまちづくりの推進」

昨年から策定をお願いしてありました「集落計画」は、町内全ての集落から提出をいただきました。関わりをいただいた多くの皆さんにお礼を申し上げます。

集落計画は、私が政治スローガンとして掲げた「みんなで創るみんなのまち」を進めるために、集落内の現状を確かめ、現状をより良くする手段として「今、何ができるのか」について考えるとともに、将来におけるどのような集落づくりを目指していけばよいか、多くの皆さんとともに考え、計画期間は5ヶ年として、より身近な課題や問題点を解決

する手段を皆さんの総意で上げていただいたものです。

少子高齢化や若者の地域離れにより自治機能が低下する反面、将来にわたる課題は大変多く、多様化する地域の課題解決やきめ細やかな住民ニーズに応えるため、地域のこと、地域に住む住民の皆さんが実情を一番よく承知しておられると考えました。

私自身もこれまで、要望があれば直接皆さんの元に出向き、膝をつきあわせて気軽に意見交換する「ゆうトーク」によって、住民の声を広く聞き取らせていただきました。

厳しい社会情勢の中にあつては、まちの基盤をしっかりと作ること、そして顔の見える、住民目線に立った行政運営を行うことが第一です。

それには、住民でできることは住民自身で、地域でできることは地域の皆さんの協力

で、行政が行う必要があるものは行政が実施するという、自助、共助、公助の仕組みづくりも重要ですので、そうした仕組みを、集落計画でまとめていただきました。

まとめられた計画は、町で事業の検証を行い、財政状況を見極め、今後のまちづくりの指針として現在策定を進めています。「若狭町まちづくりプラン（後期総合計画）」に反映させていきます。

特にプランの柱を、わかりやすい政策・施策の体系を作り、実効性ある計画とするなど、「住民の役割」を提案させていただくことで、行政と住民の協働のまちづくりを進める計画とします。

刻々と変化する社会情勢、厳しい財政事情ではありますが、皆さんのまちづくりへの参画と協力をよろしく願います。

広報クイズ

しりとり
うずまき
クイズ

■応募方法■

キーワードを解いて、しりとりをしながらかき入れてください。4つある青いマスの文字を並びかえると、答えになります。ハガキに答えと広報紙の感想や意見、住所、氏名を書いて、「〒919-1393 若狭町企画情報課」（住所は省略可）まで送ってください。E-mailでも受け付けます（kikaku@town.fukui-wakasa.lg.jp）。正解者の中から抽選で5人に図書カードが当たります。当選の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

締切 9月15日（水）必着。

◇キーワード◇

- ①地震や台風に関心を新たにしている日、9月1日は何の日
- ②古代4大文明の一つで、今のインド・パキスタンを中心とする文明
- ③腰から下を覆う筒状の衣服。英語では skirt。
- ④先祖を送り帰すお盆の行事。灯籠に火をともし川や海に流す。
- ⑤高原・山地に生える木で、樹皮は白くて薄い。
- ⑥自転車のことを英語で
- ⑦留守中に電話があっても、自動で応答したり、用件を録音するもの
- ⑧自分のことをさして、「ぼく」「○○」
- ⑨車に乗るときこれをしめてね

【ヒント】

鳥浜貝塚から発掘された縄文時代のクシや西塚古墳の石室に見られる顔料を

《答え》 ○○○○

①			②	
			⑦	③
⑥				
	⑨			
		⑧		④
⑤				

8月号の答え 『わかさい』

- ①あさがお ②おぼんやすみ ③みかたごこ ④こうこうやきゅう ⑤うちわ ⑥わさび ⑦びーだま ⑧まいづるわかさ ⑨さんばつ

3歳です

9月に3歳を迎えるお子さまです。
応募いただいた方に登場してもらっています。



石崎 ^{しょうた} 翔大くん

9月10日生まれ（有田）
親：雅志・智子さん

初めての海で大はしゃぎ！
海の水はしょっぱいなあ。



吉村 ^{みらの} 美良乃ちゃん

9月22日生まれ（白屋）
親：浩二・文佳さん

パパもママも伊奈琉もみんな
大好き。あひく仲良しだよ



野村 ^{かえで} 楓ちゃん

9月26日生まれ（相田）
親：庄治・久美さん

プール遊びが
だ～い好き♡



落谷 ^{はな} 花ちゃん

9月27日生まれ（上瀬）
親：敏夫・紘子さん

お兄ちゃん2人に鍛えられ、
たくましあきっ!!



小野 ^{ほたか} 穂貴くん

9月29日生まれ（上瀬）
親：広和・あづさん

みんなに愛されてこども
幸せだよ！いつもありがとう♡

次回は平成19年10月生まれのお子さまが対象です。掲載ご希望の方は、写真と25字以内のコメント、生年月日、ご両親のお名前、連絡先を添えて企画情報課または上中サービス室へ提出してください。9月5日（日）必着です。

絆・クイズ
3歳・ニギハ

文芸ひろば

冠句

若狭町冠句の会

双肩に男勝りで生きた母
爽快な夕陽が名画とした岬

森川 定雄（鳥浜）
松本 双樹（小川）

川柳

ほっと川柳

夏を朝トマトの赤に目が覚める
料理には色は一層味を増し

市野千恵子（三方）
清水 博江（鳥浜）
田中 文子（堤）
中塚よしゑ（脇袋）

川柳湖畔

笑いを束ね人間らしく生きようか
小引出し束ねゆきます知恵袋

短歌

上中短歌会

よろけつつ春の嵐の吹く畑に
英えんどうの杭を打ちおり
息終えし蝉とつまみ上げたれど
足が動きて咄嗟におろす

川端美代子（日笠）
竹内八重子（脇袋）

かきり歌会

梅一葉身にまぎれこみこぼれけり
実とり終へしいこいの湯舟に
還暦の記念の旅行瀬戸内に
夕映えの中進む船見ゆ

中西 友信（向笠）
山口 容子（倉見）

俳句

五湖俳句会

紫陽花の藍にころがる雨霰
夏海の青さ斬りこむ船の水尾
丸焼きの茄子のつぶやき皿に盛る
あめんぼう天水桶をひとり占め

磯谷知恵子（安賀里）
古川 泰石（せせらぎ）
山形 昭風（南前川）
桂田はじむ（岩屋）

情報BOX

募集 ユラトーク

「ゆうトーク」は住民の皆さんと町長や町職員が、町の取り組み、将来像について直接対話する場です。昨年は、34団体の皆さんと意見交換をしました。日ごろ感じていること、ご意見、ご要望など若狭町を語りませんか。

■対象

町内に在住または勤務、在学する10人以上で構成されたグループ

■日時・場所

ご希望の日時と会場をお知らせください(会場は町内とします)。

■申し込み

希望日の20日前までに申込書を提出してください。

●問い合わせ

政策推進課 TEL 45-9112

案内

ニート・引きこもり相談会

ニートや引きこもり者・ご家族からの相談を受け、自立に向けた支援を行います。専任のカウンセラーが相談に応じます(自宅訪問は行ってありません)。相談は無料です。

■日時

9月7日(火)10:00～17:00

■会場

若狭町歴史文化館2階

■対象

おおむね15～40歳までのニート・引きこもりの若者や家族

■内容

ニート・引きこもり等の相談、就労支援相談

●問い合わせ

サポステふくい TEL 0776-21-0311

案内

水道メーター交換

今年度、更新時期を迎える上中地域の約700世帯を対象に水道メーターを交換します。該当となる皆様には交換作業中、ご不便をおかけいたしますがご協力をお願いします。

■対象世帯、期間

上中地域の約700世帯
8月30日～10月中旬(予定)

■交換作業

若狭町の腕章をつけた町内の給水工事指定業者が各世帯にお伺いし、メーターを交換します。

■留意点

作業中は水道が使用できなくなります。留守中でも、敷地内に立ち入り、交換作業を実施させていただきます。

●問い合わせ

水道課 TEL 45-9103

案内

一人で悩んでいませんか

人権問題は、女性、子ども、高齢者に関わるものなど様々ですが、今回、特に高齢者や障害者をめぐる「全国一斉高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間を設け、時間を延長して電話相談を受け付けます。

■相談受付日時

9月6日(月)～10日(金)の

8:30～19:00

9月11日(土)～12日(日)の

10:00～17:00

■専用相談電話番号

0776-22-5141

○高齢者や障害者に対する「いじめ」「いやがらせ」「虐待」「差別」など相談してください。相談は無料で秘密は守ります。

●問い合わせ

福井地方法務局

福井県人権擁護委員連合会

TEL 0776-22-5090

◆若狭町人権擁護委員(平成22年度)

呉林美德、岸本清文、澤本啓一、

左近初恵、森井信昭、原千津子

お気軽にご相談ください。

案内 防災月間

9月は防災月間です。災害が発生した場合、どのような行動をとるか話し合みましょう。

■確認・準備

家の内外の危険箇所、非常持ち出し品、避難場所と避難経路、家族との連絡方法(災害伝言ダイヤル171の活用)

■避難情報

災害発生のおそれがある場合は、音声告知放送やCATVなどで避難情報を発表します。

「避難勧告」が発表されたら、指定の避難場所に速やかに避難しましょう。

「避難指示」が発表されたら、ただちに避難してください。

避難情報が発表されていない場合、いつもと違った状況に気付いた場合は自主的に安全な場所に避難してください。

●問い合わせ

環境安全課 TEL 45-9126

募集 JICAボランティア

開発途上国では、様々な分野においてあなたの技術・知識・豊かな経験が必要とされています。海外ボランティアへの扉をたたいてみませんか。

■募集期間

10月1日(金)～11月8日(月)

■体験談&説明会(予約・参加費不要、約2時間)

○青年海外協力隊(20～39歳対象)

10月2日(土) 14:00～

福井県立図書館文書館研修室

10月17日(日) 14:00～

10月26日(火) 18:30～

ともに福井県国際交流会館第3会議室

○シニア海外ボランティア(40～69歳対象)

10月2日(土) 10:30～

福井県立図書館文書館研修室

■職種

農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、社会福祉、観光・商業、スポーツなど

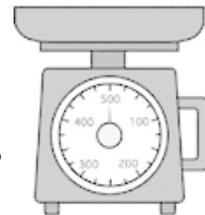
●問い合わせ JICA 北陸 TEL 076-233-5931

案内

計量器(はかり)の定期検査

取引・証明のために使用される

計量器(はかり)は、必ず検査を受けてください。



◆検査日程

	検査日	受付時間	検査場所	検査対象地区
上中地域	10月5日(火)	13:00～15:00	三宅公民館	三宅・野木地区
	10月6日(水)	10:00～11:00	瓜生公民館	鳥羽・瓜生地区
		13:00～14:00	熊川公民館	熊川地区
三方地域	10月7日(木)	10:00～11:30	三方B&G海洋センター	三十三地区
		13:00～15:00	三方公民館	三方地区
	10月8日(金)	10:00～11:00	西田公民館	西田地区

[取引のための計量器]

物品販売などに使用する計量器をいいます。(例:スーパーなどで重さに応じて金額を決める計量器など)

[証明のための計量器]

証拠書類に使用する計量器をいいます。(例:学校で健康診断に使う体重計など)

[対象とならないもの]

目安として使用する場合の計量器。(例:自宅で使用する体重計など)

◆◆ ご注意ください ◆◆

- ①検査日当日は混雑しますので、受検器物には名札をつけて他の人のものと間違えないようにしてください。
- ②あらかじめ計量器を清掃してから受検してください。
- ③検査手数料は計量器によって異なり、1台につき250円～3,700円(2トン以上は除く)が必要です。
- ④検査当日は、印鑑と検査申請書を必ず持参してください。

●問い合わせ 産業課 TEL 45-9102

案内

職場のトラブル相談

解雇、雇止め、退職勧奨、懲戒、退職、配置転換、出向、人事考課、労働条件の引下げ、募集・採用、男女均等取扱い、セクハラ、パート均衡待遇、いじめ・嫌がらせ、損害賠償など、職場のトラブルで悩んでいませんか？

労働局が解決のお手伝いをいたします。まずは、お気軽に相談コーナーにお尋ねください。

●問い合わせ

敦賀総合労働相談コーナー（敦賀労働基準監督署内） TEL 22-0745
福井労働局総合労働相談コーナー（女性相談員、パルトガル語通訳がいます）
TEL 0776-22-3363
福井労働局ホームページ
<http://www.fukuiroudoukyoku.go.jp/>

案内

「心の病」からの職場復帰支援

うつ病など「心の病」で事業所を休職されている方がスムーズに職場復帰できるよう、主治医や事業主との連携のもとで、専門的な援助（リワーク支援）を行っています。職場復帰を目指している方やその家族はお気軽にご相談ください。

■開設日時

毎週火・金曜日 10:30～15:30

■開設場所

嶺南障害者就業・生活支援センターひびき（敦賀市神楽町1丁目3-20）

■相談員

福井障害者職業センター リワークカウンセラー（関根、野口）

※利用料は無料です。事前に予約が必要です。

●問い合わせ

福井障害者職業センター
TEL 0776-25-3685

若狭町出身の皆さん
若狭町を愛する皆さんへ

ふるさと若狭町を応援してください

一昨年5月からスタートした「ふるさと納税」制度。この制度は、現在お住まいの自治体に納めるべき住民税を寄付として若狭町に納める仕組みです。若狭町においても少子高齢化が著しく、国の制度改正などにより財政事情も厳しいものになっています。

ふるさと若狭町が、いつまでも明るく、元気で、そして美しくあるために「父母が暮らす若狭町に貢献したい」「若狭町の子どもたちに元気に育ってもらいたい」「若狭町のまちづくりに協力したい」などお考えの方は、ふるさと納税制度を活用して、若狭町を応援してください。

制度内容

寄付された金額のうち5,000円を超える分、個人住民税所得割額の概ね1割を限度にお住まいの自治体の住民税と所得税から差し引かれます。

【例】東京都在住で若狭町出身のAさんの場合（年収400万円、個人住民税15万円、所得税5万円）
若狭町に20,000円ご寄付いただくと、税の軽減額は20,000円から5,000円を引いた15,000円で個人住民税は13万5,750円、所得税は4万9,250円となります。
従って、寄付者の合計支出額は20万5,000円で、5,000円の自己負担額となります。

平成21年度は、

23件、164万7千円の寄付をいただきました。次の事業に活用させていただく予定です。

対象事業	充当額
環境まちづくり	6万円
子育てサポート	2万円
子ども医療費助成	135万7千円
敬老会行事	16万円
観光環境整備	5万円

●問い合わせ

総務課 TEL 45-9109

案内 高卒求人の提出を

来春の高等学校卒業予定者のうち就職を希望する生徒が、昨年に比べ約2割増加しているにもかかわらず、求人は昨年に比べ約2割減とたいへん厳しい就職環境となっています。

若年者の県外などへの流出を防ぎ、企業や地元の活性化を図るためにも新規高卒者対象求人の提出をお願いします。

- 問い合わせ
敦賀公共職業安定所 TEL 22-4220
小浜公共職業安定所 TEL 52-1260

案内 難病患者さんの就労をサポート

原因が分からず、治療法も確立していない病気を抱える方を対象に、専門のスタッフが就労に関する相談や支援を行います。

また、療養相談や患者さん同士の交流なども行います。お気軽にお電話ください。

- 支援内容
就労支援、療養相談、患者さん同士の交流、コミュニケーション機器の貸出
- 問い合わせ
福井県難病支援センター TEL 0776-52-1135
<http://www4.ocn.ne.jp/~fsupport/index.htm>

案内 成年後見相談会

成年後見制度は、認知症や知的障害・精神障害などにより判断能力が不十分な方々が、財産侵害を受けたり、人間としての尊厳が損なわれたりすることがないように、法律面や生活面で保護・支援する身近なしくみです。ご本人や養護者の方の不安や相談にお応えします。

- 日時、会場
9月18日(土)10:00～16:00
福井県司法書士会(福井市大手3丁目15-12 フェニックスビル5階)
- 相談例
「ひとり暮らしの今後が不安」「相続人が認知症で遺産分割協議ができない」「知的障害の子ども将来が不安」など
※電話相談も可。TEL 0776-30-0771
- 問い合わせ
福井県司法書士会 TEL 0776-30-0001

案内 排水設備工事 技術者試験

日本下水道協会福井県支部の排水設備工事技術者試験が実施されます。

排水工事店の町指定を受けるには技術者の専属が要件となります。

- 受付期間
9月14日(火)～30日(木)
- 試験日時、受験料
11月11日(木)10:00～、5,000円
- 試験会場
フェニックスプラザ(福井市)
※10月7日(木)に希望者を対象に受験講習会(2,000円)が開催されます。
- 問い合わせ
水道課 TEL 45-9103

指定ゴミ袋 取扱店

J A 若狭の支店統廃合により、取扱店が変更になりました。

	住所	取扱店
三方地域	成願寺	ファミリーマート三方成願寺店
	井崎	宇野商店
		田辺鮮魚店
	横渡	Nマート
	藤井	古沢商店
	北前川	ファミリーマート三方北前川店
		前豊製菓舗
	向笠	中西商店
	鳥浜	J A 三方五湖本店
		Aコープ三方店
コメリ三方店		
ファミリーマート三方鳥浜店		
三方	丸岩呉服店	
	ドラッグバンビ	
小川	若狭三方漁業協同組合本店	
	西村商店	
神子	松岡商店	
上中地域	大鳥羽	J A 若狭鳥羽出張所
	下夕中	プラザふれ愛わかさ
	上吉田	J A 若狭上中経済課
	下吉田	〇ハス Aya
	脇袋	PLANT-2 上中店
	井ノ口	J A 若狭上中総合支店
		ミニストップ上中店
三宅	ファミリーマート上中三宅店	

- ※店舗によって取扱っていない袋があります。
- 問い合わせ 環境安全課 TEL 45-9126